

一般社団法人
北海道日中経済友好協会
平成29年度

友好ヨ-ハオ

2018年5月31日発行

発行者

〒001-0032 札幌市北区北32条西10丁目1番13号

プリリア北32条 102号

一般社団法人 北海道日中経済友好協会

会長 中田 博幸

(TEL) 707-0030 (FAX) 707-0035

会長挨拶

—平成30年度北海道日中経済友好協会の活動に向けて—

一般社団法人北海道日中経済友好協会 会長 中田 博幸

日中国交回復45周年の昨年、そして平和友好条約締結40周年の本年にかけて、当協会として2度にわたり中国への経済訪問団を派遣し、中国经济の現状をこの目で確認すると共に、中日友好協会との交流や、香港貿易発展局への訪問等を通し新たな経済交流の切り口を得る事が出来ました。

また、この中国への訪問を通し、中国の長い歴史と多様性、そして中国の人々の豊かになりたいという経済的欲求・活力をこの肌で感じ取る事が出来ました。

さらに、昨年は中国大使が北海道を訪問され、当協会とも親しく交流する機会を得るなど、記念の年に相応しい取り組みが出来たものと思います。

今、北海道の経済状況を見てみますと、人口が大幅に減少する事が想定されている中で、私共中小企業が、今後どのように経済活動を進めていくべきなのかという事は、大きなテーマであると考えます。

若し、中国から来ている大勢の観光客が北海道に突然来なくなれば、私たちの街はどうなるのか？北海道経済はどうなるのか？それだけ、今の私たちにとって中国の存在は大きなものになっています。

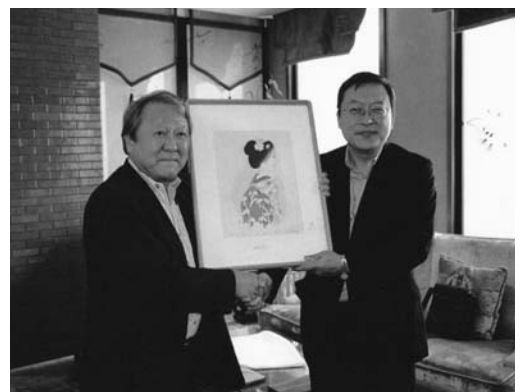
そして、そのような時だからこそ、私たちは真剣にこれからの中国との付き合い方を考える必要があると思うのです。

北海道日中経済友好協会は、そのような状況を踏まえ、少しでも会員企業が直接中国の状況を知ることが出来るような機会を提供できるように努めて参りたいと考えております。

その為、本年度は出来るだけ多く中国関連の情報を提供できるような機会や、中国のビジネスマンと交流できる機会を設けて参ります。

また、中国への経済訪問団派遣を行って参りますので、多くの会員企業の皆様のご参加を頂きたいと思っております。

本年度も、会員企業の皆様と共に、当協会の事業に積極的に取り組んで参りますので、宜しくお願ひ申し上げます。



1917年9月11日、第15回中国经济視察訪問団は北京市中日友好協会を表敬訪問し、同協会副書長の程海波氏（右側）をはじめ協会関係者と、中国との経済・観光交流等の話題を中心に意見交換を行いました。

訪問を記念して、中田博幸当協会会長（左側）から程海波氏（右側）へ記念品を贈呈しました。

2017-18年度 協会の歩み

■2017年5月23日 定例総会を開催

札幌市中央区のキャリアバンク株式会社セミナールームにおいて、平成29年度一般社団法人北海道日中経済友好協会定例総会を開催しました（会員数93名、出席者数75名）。

総会終了後、隣接のホテルセンチュリーロイヤルに会場を移し、中田博幸会長をはじめとして多数の会員が懇親を深めました。

■2017年7月23日

チャリティーゴルフコンペを開催

ダイナスティ北広島ゴルフ倶楽部において第17回中国総領事杯チャリティーコンペを開催しました。当日は、抜けるような快晴に恵まれ日頃磨いたゴルフの腕前を披露していただきました。中田会長をはじめとして会員20名の参加があり、ペナルティーに応じて参加者からチャリティーを頂きました。チャリティーの金額は6,800円に達し、全額協会に寄付していただきました。

コンペの結果は、札幌市福祉生活支援センターの柿崎会員が優勝し、中国総領事杯のカップを手に入れました。

今回のゴルフコンペにはチャリティーに協賛して会員企業等からも、数多くの協賛品の提供があり楽しいコンペとなりました。協賛を頂いた皆様は以下のとおりです。

中国総領事館、中田博幸会長、札幌通運(株)、(株)財界さっぽろ、キャリアバンク(株)、(株)北海道新聞、プレミアムホテル中島公園札幌、ダイナスティ北広島ゴルフ倶楽部、(株)カクカクサンシンです（敬称省略）。誌面をかりて皆様に感謝申し上げます。



■2017年8月7日

中国総領事館との交流の夕べを開催

中華人民共和国駐札幌総領事館（札幌市中央区）において、日中友好と経済交流の促進をはかるため日中交流の夕べを開催しました。来賓をはじめとして協会会員、留学生など62名の参加がありました。催しは終始和やかな雰囲気の中、総領事館との交流が行われ、併せて中国私費留学生5名に対する前期奨学金（1人30万円）の贈呈式も執り行いました。

当日は総領事の孫振勇氏の出席を賜りご挨拶をいただきました。スピーチの中で総領事は、当協会が毎年実施する中国留学生へ奨学金授与者が総計で97名となったことに触れ、感謝のお言葉を述べるとともに、留学生に対しては、奨学金を活かして勉学に励み、将来に渡って中日友好の柱となって頂きたいとの祝辞がありました。



中国留学生と共に記念撮影（駐札幌中国総領事館）

■2017年9月10日～9月6日
第15回中国経済視察旅行を実施

当協会の中田博幸会長を団長として総勢15名(参加者名簿参照)により、北京、西安、ウルムチ訪問に9月10日～16日まで7日間の旅程で、第15回中国経済視察旅行を実施しました。

9月11日午前11時に、北京の中日友好協会を表敬訪問し、同協会副秘書長の程海波氏、専属通訳王磊氏らと約一時間にわたり会談しました。程副秘書長をはじめ中国側の大変友好的な対応により、終始なごやいだ雰囲気の中、北海道と中国との経済・観光交流の更なる活性化を中心に意見交換を行いました。また、今回の中日友好協会訪問を記念して、中田会長から程副秘書長への絵を贈呈しました(本誌の表紙写真)。

翌日は、西安に移動して秦の始皇帝の兵馬俑坑を視察をし、中国の歴史と文化に対する知見を広げました。

9月13日には、新疆ウイグル地区を訪問しトルファンを視察しました。三蔵法師も通ったシルクロードの要衝であり重要な中継地です。西遊記で有名な火焰山をはじめ三蔵法師が滞在し説法をした古代都市の高昌故城等を視察しました。

武井文夫事務局事務局長が後記で報告しています。

■2017年11月28日～12月3日
第16回中国経済視察旅行を実施

当協会は、標記日程で本年度2回目の中国経済視察旅行を実施しました。

視察の詳細は、舟本秀男副会長が後記で報告しています。

■2017年12月8日
浙江省人民対外友好協会と覚書を締結

当協会は、浙江省人民対外友好協会との間で友好協力、提携を推進していくこととなり、こ

れに関わる覚書の締結を行いました。詳細の報告は本誌別掲。

■2018年1月29日 新年交礼会を開催

札幌市中央区のプレミアムホテル中島公園札幌において毎年恒例の新年交礼会を開催しました。当日は中華人民共和国駐札幌総領事館からは、孫総領事と金領事をはじめ3名の領事に出席を頂きました。

来賓、会員および留学生等37名の参加があり、新春のひと時を過ごしました。

交流会のなかでは、中国私費留学生4名に対する後期奨学金(1人30万円)の贈呈式を行い、領事御夫妻、中田会長と留学生を交えて記念撮影をしました。その後、留学生から、奨学金取得後の勉強及び生活の状況、来日後の日本への感想などの思いをスピーチで披露しました。「アルバイトの時間を減らせた分、勉強や研究に当てる時間が増えたため、より深く学べるようになりました」、「日中友好のボランティアに参加しました」などの発言があり、中田会長からは、奨学金を活かして更に勉学と、日中友好に励んで頂きたいとの言葉がありました。

孫総領事からも、当協会に対する感謝の言葉とともに留学生に対し、奨学金を活かして勉学に励むとともに、将来に渡っても日中友好の人材となって頂きたいとの祝辞が有りました。



新年のあいさつをする駐札幌中国総領事館孫振勇総領事

■2018年2月5日 香港貿易發展局が表敬訪問

香港貿易發展局の駐日本商務代表処の首席代表朱耀昌氏が当協会を表敬訪問しました。協会からは中田会長、河本理事、名越理事および吉田事務局長が対応しました。

■2018年3月22日
烟台市駐日本商務代表処が表敬訪問

中国山東省烟台市駐日本商務代表処の首席代表陳才坤氏が当協会を表敬訪問しました。当協会からは、中田会長、舟本副会長、佐藤専務理事、河本理事、田理事、吉田事務局長および加藤事務局員が対応しました。

事務局からのお知らせ

新しい事務局の所在地は下記です。
2018年1月30日から業務を行っています。
記

新住所

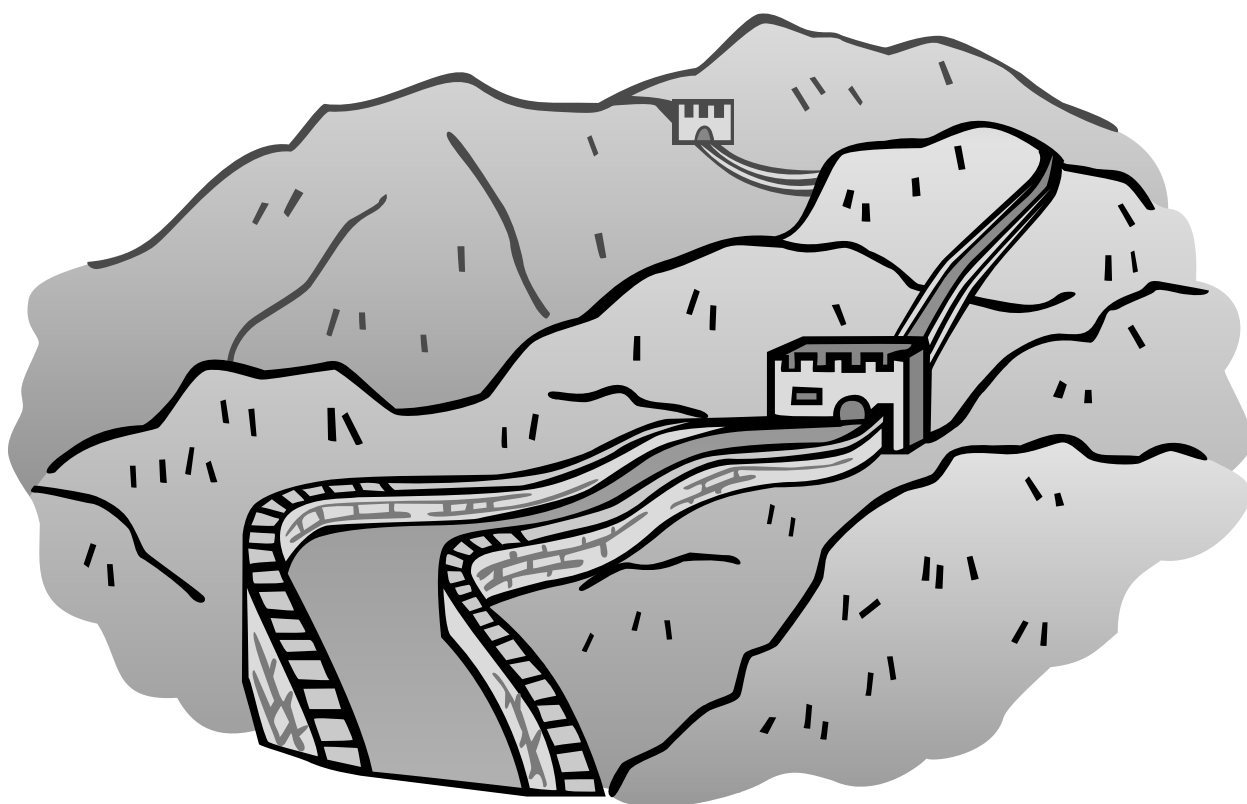
〒001-0032

札幌市北区北32条西10丁目1番13号

プリリア北32条102号

電話番号 011-707-0030

ファクス 011-707-0035



第15回中国経済視察報告

一帯一路の“最前線” 新疆ウイグル自治区を訪ねて

武井 文夫

今回の行程は北京、西安、トルファン、ウルムチと、中国の西部が中心の視察である。なかでも筆者は35年ぶりとなる新疆ウイグル自治区の現状に関心をもつての再訪となった。

ウルムチでは近代的なビルが立ち並び、地下鉄1号線は今年開通予定で、社会インフラの整備が着実に進んでいることを強く感じた。かつてのシルクロードのオアシス都市であることは、行き交う中央アジア諸民族の人たちの顔立ちが思い出させてくれるが、街の変貌のスピードは一層加速しそうな勢いである。

ウルムチへはトルファンからの183キロをバスで向った。気が遠くなるほど果てしなく広がる、乾燥し荒れた大地を切り裂くように延びるのは、高速道路だけではない。高速鉄道（新幹線）、パイプライン、光通信ケーブルが並走するように西を目指しているのだ。もちろん4千キロ先の北京からつながっているのである。



中国政府は一帯一路の展開において、新疆ウイグル自治区を「一帯」（シルクロード経済ベルト）、福建省を「一路」（21世紀の海上シルクロード）の中核と位置付けている。とりわけ新疆はカザフスタンやインドなど8カ国と陸続きの地理的条件や民族の歴史的なつながりから、周辺国との経済関係の高い有利性を背景に、ヨーロッパまで続く西に開かれた窓口として、その将来性に大きな期待を寄せている。

中央アジアの民族文化が魅了するエキゾチックで豊かな観光資源も、新疆ウイグル自治区における経済活動の大きな柱であることは言を俟たない。トルファンでウイグル族^{アイリー}艾力さんの家の庭で食べたラグメンの食感と、緑色の細長いブドウ「馬の乳房」の甘さを堪能した西域に、思いを馳せている。



第15回経済視察研修団参加者名簿

氏名	会社名	役職	協会役
中田 博幸	札幌市役所	元副市長	会 長
佐藤 良雄	キャリアバンク (株)	代表取締役	専務理事
吉田 正博	パワーリンク (株) 札幌支社	支社長	事務局長
河本 文治	一達国際 (株)	代表取締役	理 事
里見 英樹	(株) メディア・マジック	代表取締役	理 事
武井 文夫	第8回冬季アジア札幌大会組織委員会	事務局次長	理 事
富山 睦浩	サツドラホールディングス (株)	代表取締役	理 事
富山 光恵	サツドラホールディングス (株)	副社長	夫 人
里見 翼	(株) メディア・マジック		会 員
杉山 詩織	(株) ロジネットジャパン	係長	会 員
藤田 荘七郎	北海道読売新聞	OB会 会長	会 員
前田 圭佑	(株) 財界さっぽろ	編集長	会 員
森田 美沙	札幌通運 (株)	課長	会 員
赤倉 瑞穂	札幌通運 (株) クラブゲッツ	参事	添 乗 員
加藤 淑子	北海道日中経済友好協会	事務局	事 務 員

第16回中国経済視察研修報告

舟本 秀男

経済成長が目覚ましい中国の中でも、1979年の経済特区指定以来急速な近代化が進んでいる沿海地区を、北海道日中経済友好協会のメンバーが昨年未訪れた。視察団は中田北海道経済友好協会会長を団長とする15名で、昨年（2017）11月28日千歳空港を出発した。空港には在札幌中国総領事館 王領事も見送りに駆けつけてくださった。

最初の訪問都市は厦門（アモイ）で、香港空港乗り換えで夕刻到着した。

厦門

厦門市は海を隔てて台湾の真向かいの都市で、1979年に設置された中華人民共和国五大経済特区の一つで、人口は370万人を超えている。

翌日（11月29日）、コロンス島を訪れた。1902年、この島で国際租界地（外国人特別居住地）が設立されると、各国の領事館や住宅が建設され、今も異国（ヨーロッパ）情緒溢れる景観がそのまま遺されている。世界文化遺産に登録されており、その環境を守るため島内の移動はCO₂排出車は禁止されており、我々も電気自動車（ゴルフ場のカートを大きくした車）で島内を巡った。国外で成功した華僑が建てた邸宅は、数十台を展示する「ピアノ館」として多くの観光客が訪れていた。



高層のビルが林立する厦門市街に戻り、最新の画像技術で躍進しているMEITU（メイツウ）社を訪問。今、インスタグラムの使用が若い人達（19歳から31歳）を中心に世界的に広がっており、撮影した写真をできるだけ美しく観てもらいたいというユーザーの気持ちをMEITUはテクノロジーで応えている。同社はスマホやパソコン向けの画像や動画の編集・加工アプリを提供しており、現在全世界で10億台の端末にインストールされているという。月間約3億人のユーザーが本アプリを利用しているとのことだ。まだ比較的新しい会社で幹部社員も若い方々が多いが、その成長に向けたエネルギーには圧倒される思いを持った。

翌日（11月30日）、2008年にユネスコの世界遺産に登録された「福建の土楼」を見学した。厦門市内からバスで3時間ほどの山裾に数十の土楼が立ち並んでいる。土楼は言葉通り土で出来た楼（建物）で、その規模は壮大でさえある。厚い土で出来た外壁は外敵からの攻撃を防ぎ、一族郎党数十家族が同じ土楼で共同生活をしていた。1階では井戸、炊事、洗濯の場が複数設けられており共同で利用していた。2階から4—5階は各家庭の住居が配置されており、一族で安全



かつ絆の深い共同生活を営んでいたことが彷彿される。なお、各土楼とそこから立ち上る煙をNASAは人工衛星写真で観測し、土楼を「ロケット基地」と勘違いしたそうである。

香港

12月1日、厦門空港を出発し香港に。当日は香港政府との懇談会が催された。説明によると、香港のGDPの内訳は2015年で観光5%、金融業17.6%、貿易・ロジスティックス22.2%、コンサルタントなどのビジネス・プロフェッショナル・サービスが12.4%となっている。これら部門だけで57%強を占めている。日本の消費支出がGDPの60%になっているのとは大きな違いだ。



莫大な資金が動いており、そこに各国の貿易商社や関連するコンサルタントが跋扈している様子がうかがわれる。隣接する世界最大の消費地と生産地の窓口として、香港が果たしている役割がこれらの数値に表れているのだろう。

香港島中心部には、地上118階や88階を始めとする高層ビルが林立しており、これら企業のオフィスや社員の住宅が快適な環境の中に置かれている。一方、若者や一般住民はエレベーターの無い古い住宅に住み、いつの日か高級マンションに住むことを願って、夫婦で懸命に働いている姿がそこにある。これが成長し続ける香港の原動力になっているのではないかと感じられた。

クリスマスを前に電飾されたビル街は誠に美しい景観ではあった。

マカオ

マカオはかつてポルトガルの植民地で、旧市街はマカオ歴史地区としてユネスコ国際文化遺産に登録されている。聖ポール天主堂跡、背など広場にはその面影が残っている。

現在はカジノや世界遺産を中心とした観光地として栄えている。今やマカオはラスベガスを抜いて世界最大のIR（カジノを中心としたインテグレートッド・リゾート）になっており、多くの観光客で活況を呈していた。隣接する珠海が経済特別特区に指定され、政府の積極的な財政出動もありマカオも近代的都市として躍進し続け、高層ビルが林立している。29km²という狭い地域に64万人の人口を擁しており、人口密度はあの混雑している香港の3倍になっているとのことだ。IRからの税収もあり、一人当たりのGDPは世界でも屈指といわれている。



今回の視察を通じ、中国沿海部がその活況の勢いを引き続き増しているのに驚かされると共に、3年後、5年後の姿を是非見たいものと思った。

「第16回経済視察旅行」の派遣に当たっては、視察計画の作成、訪問先の選定、中日友好協会の支援等、物心両面で在札幌中国総領事館 孫総領事様ならびに王領事様に格段のご支援を頂戴いたしました。ここに熱くお礼申し上げ、報告書といたします。

第16回経済視察研修団参加者名簿

氏名	会社名	役職	協会役
中田 博幸	札幌市役所	元副市長	会 長
舟本 秀男	(株) 財界さっぽろ	代表取締役	副 会 長
舟本 一枝		夫人	
佐藤 良雄	キャリアバンク (株)	代表取締役	専務理事
吉田 正博	パワーリンク (株) 札幌支社	支社長	事務局長
吉田祐三子	パワーリンク (株) 札幌支社	夫人	
河本 文治	一達国際 (株)	代表取締役	理 事
牟 治	一達国際 (株)	夫人	会 員
滝沢 俊行	行政書士滝沢俊行事務所	所長	理 事
武井 文夫	第8回冬季アジア札幌大会組織委員会	事務局次長	理 事
田 義之	C I E (株)	代表取締役	理 事
高田 英基	札幌経済交流室	室長	
坪田 舞	ピュアハートクラシックバレエスタジオ	代表	会 員
長瀬恵里子	(株) メディア・マジック	取締役総務部長	会 員
森 さつき	S A T O行政書士法人	課長代理	会 員
加藤 淑子	北海道日中経済友好協会	事務局	事 務 員

浙江省人民对外友好協会と覚書を締結

当協会は本年度からの新しい事業として、浙江省人民对外友好協会との間で北海道との経済友好協力、提携を推進していくこととなり、これに関わる覚書の締結を行うはこびとなりました。

12月8日夕刻、折からの豪雪の中、浙江省人民对外友好協会訪日代表団の一行（訪問団長、阮忠訓常務副会長ほか6名）は札幌を訪れ、調印締結式会場のプレミアムホテル中島公園札幌に到着し、当協会中田博幸会長以下21名が出迎える中、参加する中調印締結式を挙行了しました。

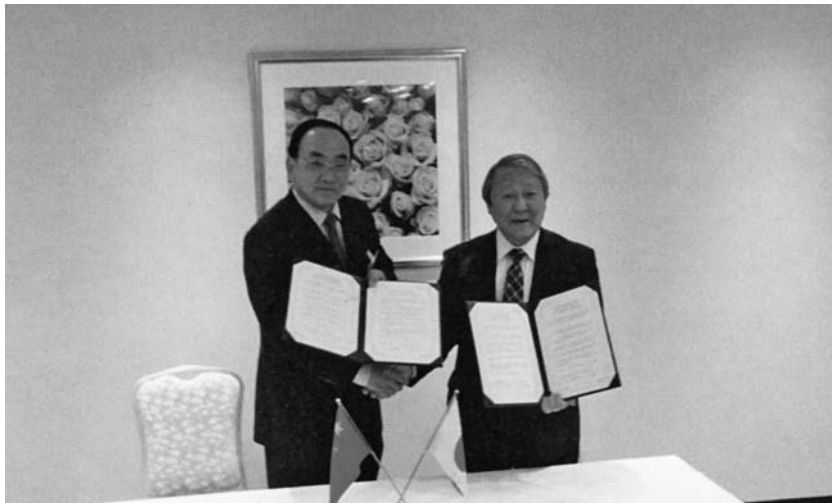
調印式は、調印締結の立会人である中国駐札幌総領事館孫振勇総領事、北海道経済部阿部啓二部長および札幌市経済観光局国際経済戦略室知野学室長の三名の公職にある立会人が見守る元、厳粛な雰囲気の中、中田博幸会長と阮忠訓常務副会長とが相互に調印をし、セレモニーは滞りなく無事終了しました。今後は双方のネットワークを活用し、北海道と中国間の経済活動の活発化を目指し、協力・連携がより一層促進されることが期待されます。

調印式の後には浙江省人民对外友好協会一行と当協会会員は友好の懇親会を開催し、記念品を交換するなど楽しい懇親のひと時を過ごしました。

報告 滝沢 俊行



挨拶をする浙江省人民对外友好協会阮忠訓常務副会長



覚書を提示する中田会長と阮忠訓常務副会長

浙江省人民对外友好協会代表団名簿

敬称略

役職名	氏名	会社名	協会役
団 長	阮 忠訓	浙江省人民对外友好協会	常務副会長
団 員	俞 生标	浙江省对外友好協会	办公室主任
団 員	郑 竹筠	浙江省对外友好協会	副 秘 书 长
団 員	刘 丹	浙江省外侨办护签处	副 处 长
団 員	梁 永红	浙江省对外友好協会	干 部
団 員	徐 荣敏	浙江古越龍山文化传播公司	董 事 長

平成29年度 中国私費留学生支援奨学金授与事業の報告

当協会は毎年の事業計画に基づき、中国私費留学生支援奨学金授与事業を行っております。平成28年12月、「公益財団法人似鳥国際奨学財団」に対し、奨学金資源の確保を目的として助成申請をしたところ、平成29年4月に同財団の選定委員会より前年度までと同様に300万円の助成を受けることができました。

この助成金300万円につきましては、当協会が選考した5名の中国私費留学生に対し前期30万円および後期30万円、合計1名あたり60万円の奨学金を支給する事業に活用させていただくこととなり、さっそく5月25日に「平成29年度中国私費留学奨学生募集案内」を下記大学へ送付しました。

記

- ・北海道大学・北海道教育大学・札幌国際大学・小樽商科大学・札幌学院大学・北海学園大学
- ・北海道科学大学・酪農学園大学・苫小牧駒澤大学・北海道文教大学

募集の結果、道内在住の中国私費留学生60名から選考の応募があり、これを受け当協会の選考委員会は7月8日に書類審査を実施し、さらに7月15日に面接による選考会を行いました。

選考委員会の厳正な審査の結果、今年度は下記の5名に返済義務のない給付型奨学金（1名につき60万円）を支給することに決定いたしました。

誌面上でまことに恐縮ではありますが改めて、「公益法人似鳥国際奨学財団」に対して謝意を表します。

奨学金の支給決定をした留学生

- ① ムタイリプ カイヤ 28歳 北海道大学大学院工学研究科修士2年生
- ② 張 晨曦 26歳 北海道教育大学大学院教育学研究科修士1年生
- ③ 鄒 佳禾 23歳 小樽商科大学大学院商学部経済学科修士1年生
- ④ ジャン ジンカイ 26歳 北海道科学大学大学院工学研究科修士1年生
- ⑤ 孫 詩或 24歳 北海道大学教育学院博士後期課程1年生

留 学 生 の 主 張



ムタイリプ カイヤ

中国出身

北海道大学大学院

私はムタイリプ カイヤ（穆太力普・喀伊尔）と申します。出身は中国です。2014年来日しましたが、当年の4月に日本・北見工業大学に入学し、2016年の3月に修士の学位を取りました。現在は（2016年4月入学）北海道大学大学院生（博士）です。

日本に留学した理由は様々です。まず第一に、家庭の方針で海外の大学に留学することは決めていました。その中で日本を選んだのは、子供のころに日本のアニメや漫画に接することによって、日本に対する興味を持ったからです。そして、距離的にも文化的にも中国の近くでありながら、その中での違いに興味を惹かれたことも理由の一つです。また、日本は世界の先進国の一つで、生活水準が高く、科学技術や教育水準もまた、世界的に高いレベルにあります。そういったことも、日本の技術や文化を勉強するために来日する大きな理由になりました。

大学を卒業した後、中日の友好関係が続くための両国の架け橋に、私自身が成ることが出来れば理想的だと考えています。そのために私が望むことは、中日の交流を促進することで中国の皆がもっと日本の文化を知り、受け入れること、日本の皆がもっと中国の文化に興味を持つことだと考えています。私は、文化の魅力に国境はないと思っています。中日両国友好と共存関係のために自分の力を尽くしたいと思っています。



張 晨 曦

河南省出身

北海道教育大学大学院

日本は高度な科学技術を持ち、経済的に発展した国です。大学や大学院、企業の研究所では、毎日先進的な基礎研究や応用研究が行われ、次々に新しい技術や理論が生み出されています。これらの科学技術や学術理論は、世界の人々の生活や社会を支える道具となり、考え方となっていると思います。

社会基盤として、多様な高等教育が行われています。日本にある大学の数は700以上、専門学校の数は3,000近くあります。法律、経済、工学、理学などの伝統的な学問領域から、環境・情報・観光などの現代的な分野、漫画やアニメ、コンピューター・ゲームの分野まで、非常に幅広い教育が展開しています。

日本語や日本文化には独自性があります。しかし、一見すると特殊に見える日本の文化も、その中で生活してみると、それぞれに原因があり、さらに世界の人々とつながる共通の基盤に立っていることも理解できると思います。

日本に留学することによって先進、専門の知識を得るだけでなく、日本語を習得し、日本文化を理解することは、同時に、自分の国や言語への理解、さらに世界への理解を深めるはずで、このような多文化理解は、留学によってこそ得られるあらたな新しい個性といえます。

日本留学を終え、日本の会社に就職したり、母国で日系の企業や日本と関係の深い会社に就職し

たりして活躍している人たちがたくさんいます。さまざまなアンケート調査結果は、彼らは日本留学を大きな財産と感じていることがわかります。

日本留学の成功は誰でもすぐに手に入れられる夢というわけではありません。しかし、みなさんが、慣れない文化の中で時には悩みながら、時には新しい発見に喜びながら、目的に向かって進んでいけば、必ず実現する夢でもあります。

日本留学が終わった後、日本での留学経験を通して、中日の国際交流及び相互理解を深め、貢献します。



鄒 佳 禾

河南省出身

小樽商科大学大学院

私は中国の河南省出身の留学生である。中国では、蘭州大学で四年間商科を勉強した。2014年に、小樽商科大学（以下は商大と呼ぶ）で一年間留学し、日本語、金融と商科を勉強しながら、日本人の学生と一緒に有意義な国際交流活動を経験してきた。2016年に、蘭州大学を卒業したら、商大の大学院入学試験に合格し、今は大学院経済学科の一年生である。

小さい頃から日本の文化などに興味を持ち、いつか日本に行ってみたいと思った。蘭州大学にいる間に、交換留学の機会があり、商大で一年間留学した。この一年間の留学生活が私にとって大きな影響があった。

言語障壁のために、最初は難しかった。だから私は日本語を学ぶために最善を尽くした。私は責任を持つ先生方や親切な地元の人たちの助けを借りて、日本語を堪能して大きな進歩を遂げたことに感謝している。私は中国に戻ってからあきらめ

ず、日本語を学ぶのに一生懸命やってきた。今は JLPT N1試験に合格し、日本語で流暢に話すことができる。

私は商大での勉強を楽しんだ。私は素晴らしい和田教授の金融セミナーを選んだ。セミナーでは、財務計算を行うソフトウェアである Mathematica を使って、デリバティブの価値を計算する方法などを学んだ。

さらに、私は商大の教師、学生、そして小樽の地元の人々に非常に感謝している。

私は彼らのたいへん親切なもてなしを受け、わが家に帰ったような感じがした。この温情に溢れている町と大学で、大好きな金融学の勉強のために頑張っていきたいと思う。

大学院卒業後、日本で就職する予定である。私が日本で働くことを選んだのは、日本で学んだ英語、日本語、専門知識を実践して豊かな実務経験を積み、先進的な経験を使って故郷の中国に貢献することである。さらに、日本と国際社会の相互理解を深めていくために、国際交流活動に積極的に参加します。

数年後、私は十分な経験を積んだ後、中国の日本企業を探して財界のキャリアを続け、日中のコミュニケーションの友好メッセンジャーになって日本文化を広め、より多くの貢献をしたいと考えている。

私が中国に戻ってくる理由の一つは、中国経済の発展のためである。近年、中国は多くの分野、特に金利自由化、人民元の国際化、都市化などにおいて著しい進展を遂げている。したがって、多くのグローバル企業はビジネスのために中国にエントリー。そのうち、多くの日本企業がある。

私が帰ってくるもう一つの理由は、私の両親のためである。彼らの年齢を考慮して、私は彼らの

側に戻って、彼らの養育に賛成するように彼らの世話をすべきである。

最後に、私は情熱を教えてくれた教授、私たちを家庭で感じさせる日本人の友人、そして毎週日本語を教えてくれる地元のボランティアに感謝する。だから私は、他の中国人にどのようにフレンドリーかを伝え、新しい留学生に助言を与え、日中のコミュニケーションを助けることを望む。

上記は、私の留学目的です。



ジャン ジンカイ

吉林省出身

北海道科学大学大学院

私は小学校の修学旅行の時に初めて日本に来ました。あの時から日本のことが好きで日本へ留学の夢を見ました。シンガポールで理工系専門学校を卒業したら、日本の科学や技術などは世界で最も強い国のひとつであることを知りまして、機械工学の勉強に進学すると決めました。子供の時の夢を叶えて、加えて工学の技術を学習したいので、それからひとつの留学目的としては、日本で大学院に入学することです。

2013年に自分が多くの日本の大学教授にアプローチして北海道大学の研究生に入りました。最初から日本語を勉強しながら、七つの大学院試験科目を準備していました。今があの時を思い出して、大変に辛い試験でした。日本で留学できる目標のためには自分の努力はもとより、お互いに高め合う仲間と一緒になければできないと考えました。4人受験生に声をかけ、得意科目の教え合いから始めて、競い合う勉強のグループを作りました。夜十時に図書館が閉った後研究室で夜中まで勉強し追い出された経験もあります。更に量だけ

でなくより高い質を追い求め北海道大学による学部生の講義も受講したりしました。今年北海道科学大学大学院に合格して入学しました。電子工学の出身ですが、機械工学の修士に合格しました。三年間の準備は辛かったですが、この珍しい経験が私にとって、非常に貴重な人生の成長でした。

もうひとつの留学目的は、日本で就職することです。この目標があって、大学院に入ったら、いろいろな準備をしています。私は研究室の論文勉強会のリーダーを担当しています。ゼミ生たちは研究のために、英語論文を読めないといけませんので、毎週金曜日ゼミの時、私が今世界で注目されているトピックを紹介したり、論文の和訳を説明したりしています。今のところで具体的な例としては、私がGoogle Deepmindの強化学習について紹介しています。良い変化を起こせると考えれば、研究室の学生達の勉強にもなるし、私のリーダーシップも鍛えています。私は子供の頃から日本アニメに憧れて、機械ものづくり、特に車とロボットに深い興味を持ちました。現在、ロボットの研究室とフォーミュラSAE北海道チーム両方に所属する私は、いつか必ず車は知能を持って人間の友達になることを信じています。大学院生にとって、研究も大事にしています。今年5月12日に福島県Robomech2017を発表させました。毎日優秀な論文を読んで勉強しながら、自分の研究論文も進んでいます。そして今年8月30日、愛知大学でMovic2017学会を発表する予定があります。大学院生の生活、学会や研究の発表が忙しいですが、毎週土曜日にフォーミュラSAE北海道チームに参加して、部活も活躍しています。さらに今までのすべての精神を活かし、次の留学目的の完成を目指し、全力で頑張っています。



孫 詩 或

浙江省出身

北海道大学教育学院

身をもって日本の社会生活を体験し、新しいことを知りながら研究を進めていくため、日本に留学してきた。

・留学のきっかけ

中学校のころから日本の文学作品を読み、中日の歴史にかかわり、アニメや日本料理なども触れてきた。日本に対する興味で大学は日本語専攻を選んだ。言葉を勉強したおかげで、たくさんのコミュニケーションができるようになった。映像の字幕作成に携わりながら、当時中国に交換留学で訪れてきた日本人学生のサポーターを担当していた。交流のチャンスを生かし、日本語もますますよくなるようになった。大学の客員教授五十嵐康夫先生の助手を担当し、学校を代表して日本国駐重慶領事館が主催したイベントに出席したことがあった。さらに、日本語・中国語の非常勤講師や当時重慶で開催した中日共催の学会通訳も担当した。

このようなバラエティ豊かな経験を積み重ね、通訳・翻訳の領域で活躍し、学部の卒業論文で「百人一首」の翻訳方法を議論し、翻訳を日本で出版した。また、卒業論文を書くことで日本の家族生活、ジェンダー関係に関心を持ってきた。それを踏まえて修士課程に進学し、日本における実証的調査を行って研究を進めてきた。

・日本での勉強と研究

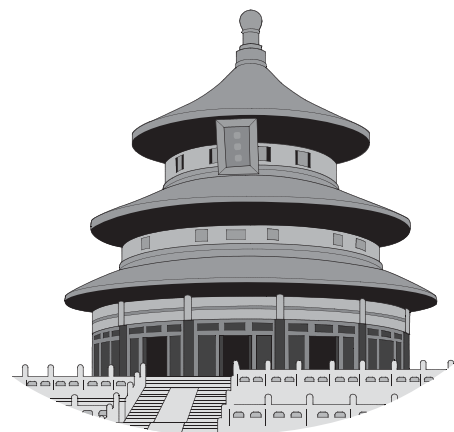
文学作品に描かれた北海道の風景に魅了されながら、自ら感じた本当の日本をより多くの人々に伝え、多文化のコミュニケーションを図って日本

に来た。札幌市の学習支援ボランティア事業に参加して三年目、身を持って日本での生活を実感し、いろんな勉強ができた。

研究について、翻訳関係の研究を進めているいろんな事業に携る一方、「共働き家庭の役割分担と遂行」をテーマに日本の共働き夫婦と話し合い、インタビュー調査を実施して修士論文を書き上げた。日本で開催された学会で発表をし、国際シンポジウムで各国の研究者と議論を深めた。執筆した論文も掲載され、充実で有意義な日々を過ごしている。

・これからの計画

今は北海道大学教育学院の博士後期課程に進学し、研究をさらに深めていきたいと考えている。共働きの家庭はこれからアジア地域の経済発展とともに増えていくと予想されるなか、どのように支えていくのかが今後の課題になる。そのため、自分の研究を日本に限らず、中国やほかのアジア諸国に視野を広げつつ、一人一人の調査対象者と話をするなかでデータを集める。国際的な視点を用い、社会背景を踏まえて共働き家庭での役割分担がどのように行われたのかを議論する。この研究は、国民がより暮らしやすく、ワークライフバランスなどをより有効に支援するための方策を考える材料になると期待している。



経営者の
みなさま

就業規則

整備してありますか？

36協定届

届け出てありますか？

業界
最安値

圧倒的
事例

多業種
対応化

士業
最大手

最短2週間で納品！

就業規則・育児介護休業規程セット

- 監督署の調査があるって聞いたけど、どう対処したらよいかわからない
- 従業員から働き方についていろいろ聞かれるけど、どう答えて良いかわからない
- 10年前に作った就業規則だから、現行の法律に沿ったものか不安だ
- 以前に就業規則を作ろうとしたら、かなり高額で頼むことができなかった
- 従業員の問題行動があった時、どう対応したらよいかわからない
- 助成金を利用したかったけど、就業規則がなくてあきらめた

30,000円^{1セット}
(税別)

届け出なければ残業は×

36協定届作成サービス

- 36協定届の書き方が良くわからない
- 限度時間を何時間に設定していいか悩んでいる
- そもそも36協定届の役割が良くわからない
- 36協定届だけで頼むのが気が引ける
- 監督署の調査が厳しいって聞いた
- すぐに監督署に届け出なければならない

5,000円
(税別)

北海道SATO社会保険労務士法人が作成します
経営者のみなさま就業規則を整えましょう！



ご注文はお電話またはメールにてご連絡をください



011-742-9222

作成・販売：
北海道SATO社会保険労務士法人
〒060-0906
札幌市東区北6条東2丁目3番1号

北海道SATO社会保険労務士法人
担当：安達・高

FAX 011-742-3833
メール syugyokisoku@sato-group.com

OUTコース



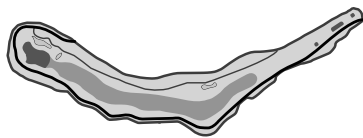
No. 1 PAR 4
Back Tee 376Y
Regular Tee 351Y
Front Tee 305Y



No. 2 PAR 4
Back Tee 413Y
Regular Tee 390Y
Front Tee 350Y



No. 3 PAR 3
Back Tee 132Y
Regular Tee 116Y
Front Tee 104Y



No. 4 PAR 5
Back Tee 514Y
Regular Tee 494Y
Front Tee 449Y

一達国際 株式会社

一達国際 Private golf 倶楽部



北海道の大地、日本の山100選にも選ばれる秀峰羊蹄山(1898m)の大自然に包まれた喜茂別町の高台標高540メートルの地に18ホール par72・total yard 6,504yのプライベートゴルフコース「一達国際 private golf 倶楽部」がございます。

Front 9は、見え隠れする双子羊蹄を眺めながらのプレーを楽しむことが出来ます。

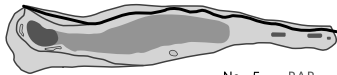
Back 9コースは、自然の造形を活かしたコースで、たまに見える羊蹄が緊張を癒します。

いずれも、林間の特徴を活かしたコース設計で、難易度と戦略性を兼ね備えています。



〒044-0222 北海道虻田郡喜茂別町字栄166-1
電話番号:080-3234-3198
FAX:011-351-5258

INコース

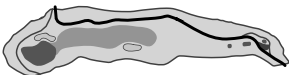


No. 5 PAR 4
Back Tee 413Y
Regular Tee 400Y
Front Tee 354Y



※高低差に注意

No. 6 PAR 3
Back Tee 161Y
Regular Tee 143Y
Front Tee 125Y



No. 7 PAR 4
Back Tee 350Y
Regular Tee 331Y
Front Tee 305Y



No. 8 PAR 5
Back Tee 474Y
Regular Tee 458Y
Front Tee 416Y

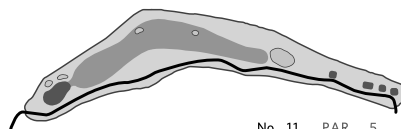


OUT
IN

No. 9 PAR 4
Back Tee 350Y
Regular Tee 340Y
Front Tee 255Y



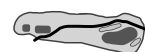
No. 10 PAR 4
Back Tee 384Y
Regular Tee 362Y
Front Tee 312Y



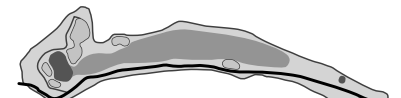
No. 11 PAR 5
Back Tee 506Y
Regular Tee 485Y
Front Tee 465Y



No. 12 PAR 4
Back Tee 440Y
Regular Tee 411Y
Front Tee 370Y



No. 13 PAR 3
Back Tee 131Y
Regular Tee 115Y
Front Tee 108Y



No. 14 PAR 5
Back Tee 488Y
Regular Tee 465Y
Front Tee 425Y



※池に注意

No. 15 PAR 4
Back Tee 417Y
Regular Tee 399Y
Front Tee 352Y

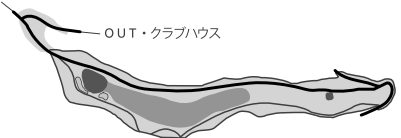


No. 16 PAR 4
Back Tee 388Y
Regular Tee 360Y
Front Tee 297Y



No. 17 PAR 3
Back Tee 157Y
Regular Tee 126Y
Front Tee 116Y

No.10



OUT・クラブハウス

No. 18 PAR 4
Back Tee 410Y
Regular Tee 381Y
Front Tee 345Y

— カート — Fairway 池
— OB — Green — バンカー

Total Yard 6,504Y PAR 72



New Trading Bridge Company Limited

株式会社ニュートレーディングブリッジ



認定通関業者
AEO Customs Broker

[本社]

〒060-0809

札幌市北区北9条西3丁目10番地1
小田ビル3F

TEL : 011-738-6121

FAX : 011-738-6122

spk.head@ntb-jpn.co.jp

[苫小牧営業所]

TEL : 0144-32-5611

FAX : 0144-32-5618

tmk.sales@ntb-jpn.co.jp

[東京営業所]

TEL : 03-3431-8881

FAX : 03-3431-3113

tyo.sales@ntb-jpn.co.jp

tyo.nvo@ntb-jpn.co.jp (国際輸送)

ソウル連絡事務所、

バンコク連絡事務所、

その他80ヶ国に提携企業有り

空へ



海へ



陸へ



世界をつなぐ架け橋になりたい。

<http://www.ntb-jpn.co.jp/>

— 「踏み出す勇気」の力になります —

迅速・親切をモットーとして、皆様の踏み出す勇気の力になります。

～取扱分野～

○企業法務・事業再生・事業承継・M&A

○債務整理 (個人再生・破産)

○交通事故

- ・高次脳機能障害
- ・脳脊髄液減少症等

○シニア、社会的ハンディキャップをお持ちの方への総合支援

- ・遺言
- ・財産管理
- ・任意後見
- ・信託
- ・介護
- ・生活支援等

○離婚・親権・相続・信託等

○刑事事件

所長弁護士 村松 弘 康

パートナー弁護士 佐々木 貴 教

弁護士 櫻井 浩
(元札幌地検検事正・公証人)

弁護士 吉田 克己
(早稲田大学大学院法務研究科教授)

弁護士 畔木 康 裕

弁護士 田島 麻紀子

弁護士 脇山 正 幹

弁護士 清水 啓 右

弁護士 堤 悠 一

弁護士 本池 俊 夫

弁護士 内田 健 太

弁護士 村松 康 之

弁護士 大崎 智 也

弁護士 柴野 淳一郎

弁護士 安川 尚 美

弁護士 石田 裕 夏

弁護士 石松 慶 康

医療顧問 吉木 敬

社会保険労務士 岩崎 由 吏子

行政書士 重永 康 希

事務局長 石岡 啓 治



村松法律事務所

TEL 011-281-0757 FAX 011-281-0886

〒060-0002 札幌市中央区北2条西9丁目インファス5階

www.muramatsu-law-office.com

財界さっぽろ

情報を先取り、タブーに挑戦

月刊誌 財界さっぽろ 年間定期購読料

9,000円

送料・消費税含む

年間購読のご案内

謹啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
「財界さっぽろ」は昭和38年に創刊以来「情報を先取り、タブーに挑戦」をモットーに、北海道経済の最新情報を毎月発信してまいりました。以来長年にわたり、北海道の政治、経済、生活を理解する上で必読の書と評価下さり、ご愛読いただいております。
さて、弊社ではお得な年間購読をお勧めしております。



年間購読のお申し込みは、本誌巻末に添付の郵便振込用紙、または財界さっぽろ公式ホームページにて受け付けております。

お問い合わせは 株式会社 財界さっぽろ 〒064-8550 札幌市中央区南9条西1丁目1番15号 ☎ 011(521)5151 FAX 011(521)5159

<http://www.zaikaisapporo.co.jp/>

夏をうるおす

北海道大雪山
ゆきのみず

夏をたのしむ

Club Get's®
札幌通運株式会社

LNJ ロジネットジャパングループ 札幌通運株式会社

本社 / 札幌市中央区大通西8丁目2番 LNJ札幌大通公園ビル

<http://www.sattsu.co.jp>

I・D・D

(一社) 北海道建築士事務所協会会員
株式会社 総合開発設計

代表取締役
一級建築士 川 幡 宏 一

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2番18号 I・D・ビル
TEL (011) 709-8230 FAX (011) 709-8237
E-mail : idd-kawa@qit.ne.jp



JR HOKKAIDO HOTELS

JRタワーホテル日航札幌

nikko hotels international



JR HOKKAIDO HOTELS

ホテル日航ノースランド帯広

nikko hotels international



JRイン札幌 JRイン札幌駅南口
JRイン帯広 JRイン旭川

JRイン千歳 <2018年秋オープン予定>

JRイン函館 <開業準備中>



JR北海道ホテルズ

もっと、いっしょに。

15th

JR TOWER Anniversary

JRタワーは、おかげさまでこの春、15周年を迎えました。北海道の皆さまに育てられ、伸びやかな空のもと、多彩な個性がいきいきと響きあうまちへと成長することができました。

その出会いのすべてに、感謝をこめて。これからも、もっと、いっしょに。



JR TOWER APiA ESTA paseo STELLAR PLACE JRタワー・オフィスプラザさっぽろ

札幌駅総合開発株式会社

〒060-0005 札幌市中央区北5条西2丁目5番地 JRタワー・オフィスプラザさっぽろ9階
TEL.011-209-5050 FAX.011-209-5051 www.jr-tower.com

建築設計・監理を専門として38年間の実績が出来ました。住宅から特殊建築物まで幅広く手掛けています。建築に関わるコンサルタントも行っていますのでご相談下さい。

本会社有38年の実践成績、主要業務：建築設計・監理専門指導・住宅及其它特殊建築物、業務広範



株式会社AG総合設計

サツドラホールディングス株式会社

代表取締役会長 富山陸浩

〒002-8003 北海道札幌市北区太平3条1丁目2-18
TEL 011-788-5166 (代表) FAX 011-772-7574
https://satudora-hd.co.jp/

SATUDORA HOLDINGS

Media Magic 株式会社メディア・マジック <http://www.mediamagic.co.jp/>

国内唯一の
特許技術

**X線を使った
配管寿命診断**
建物の改修費用の低減をご提案します。

札幌施設管理株式会社

住所: 札幌市白石区南郷通14丁目北3番37号 電話番号: 011-868-500
URL <http://www.sapporo-sk.co.jp>

BAKER TILLY JAPAN

Takao Nagoya
名越隆雄

代表社員 税理士
Partner C.P.T.A., M.B.A



ペーカータテリージャパン税理士法人
札幌 名越税務会計事務所

〒001-0019 札幌市北区北19条西3丁目1-1 なごや2F
Nagoya Bldg., Nishi-3 Kita-19, Kitaku Sapporo,
Hokkaido, Japan 001-0019
Tel : 011-716-7412 Fax : 011-716-7494
Mobile : 090-4874-8882
E-mail : t-nagoya@tkcnf.or.jp
<http://www.nagoyatax.com/>



- 札幌支店(法人) ☎011-208-0170
- 札幌支店(教育) ☎011-208-0176
- 釧路支店 ☎0154-55-1144
- 帯広支店 ☎0155-23-9294
- 北見支店 ☎0157-23-2228
- 旭川支店 ☎0166-26-0401
- 小樽支店 ☎0134-33-4455
- 苫小牧支店 ☎0144-32-6467
- 函館支店 ☎0138-62-3770
- 旅プラザ南1条店 ☎011-208-0171
- 旅プラザ時計台店 ☎011-251-5805
- メディア販売センター ☎011-219-6130

プレミアムホテル 中島公園 札幌

PREMIER HOTEL NAKAJIMA PARK SAPPORO

〒064-8561 札幌市中央区南10条西6丁目1-21
TEL : 011-561-1000 FAX : 011-521-5522
E-Mail : info-nakajimapark@premierhotel-group.com
URL : <http://premier.premierhotel-group.com/nakajimaparksapporo/>

株式会社マキ商会

会長 小川 眞治

〒065-0013 札幌市東区北13条東7丁目5-20
TEL : 011-741-8662 FAX : 011-741-8716

POWER LINK やさしい保険相談室

札幌支社
支社長 吉田 正博
MDRT成績資格終身会員



募集代理店 **POWER LINK株式会社**
〒060-0002 札幌市中央区北2条西9丁目4 インファスビル3F
TEL:011-272-7601 FAX:011-272-7602

北日本プロジェクト株式会社

代表取締役 中田 博 幸

事業
内容

- ・企業コンサルタント事業
- ・企業商談会、観光事業等の企画、調整、斡旋事業
- ・海外企業等と日本企業等のマッチング事業
- ・輸出入に関する相談、斡旋、紹介事業
- ・諸外国との交流事業

〒064-0807 札幌市中央区南7条西5丁目1-16 東カン札幌ビル4F 406-1
TEL : 011-200-0350 FAX : 011-200-0461
携帯 : 080-6090-9191 Mail: of.n.h.con.16@outlook.jp



株式会社 第一ホテル

代表取締役 米澤 佳晃

〒064-0807
札幌市中央区南7条西1丁目12-7
TEL 011-530-1101 FAX 011-530-1099
E-mail : daiichi@pp.ij4u.or.jp
HP : <http://www.sapporo-daiichihotel.co.jp/>

会 員 募 集

一般社団法人北海道日中経済友好協会では、現在会員（法人・個人）を募集しています。
詳細は協会事務局までお問合せ下さい。

一般社団法人北海道日中経済友好協会
事務局 電話 011-707-0035